

自主上映がスムーズに開催されるために



ブルーレイ・DVD での上映

- **すべてのプロジェクターがブルーレイに対応しているわけではありません。**
事前の入念な確認をお願いします。
- **ブルーレイ・DVD プレイヤーをご準備ください。**
パソコンやプレイステーションでは、ディスクの重いデータをプロジェクターまで転送するパワーが足りない場合があります。

- **HDMI 端子のついたプロジェクターを用意ください。**
ブルーレイ・プレイヤーには必ず HDMI 端子はついています。



プロジェクター裏側・HDMI 端子

- **会場に大きさに合ったプロジェクターを選んでください。**

100 ～ 200 席	2000 ～ 3000 ansi ルーメン
300 席	5000 ansi ルーメン
500 席	6000 ansi ルーメン
1000 席	7000 ansi ルーメン以上

※ ansi ルーメンとは明るさの単位でプロジェクター仕様に記載されています。

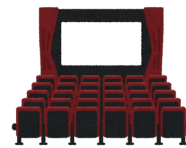
- **ブルーレイは DVD の 7 倍の容量があります。**
HDMI ケーブル（5m 以内）で接続ください。
HDMI ケーブル以外の場合、ブルーレイ画質での上映にならず、DVD クオリティになります。



HDMI ケーブル

- **プレイヤーのクリーニングをしましょう。**
プレイヤーの汚れは、エラーの原因にもなります。
上映前に必ずクリーニングを行ってください。（キットは大型家電量販店などで購入できます。）

自主上映の前にやしましょう！



- 上映数日前には、当日と同じ環境で、早送りなどせずに最初から最後まで再生確認を必ずしましょう。

プレイヤーの仕様などにより、動作しない、途中で止まる、ノイズが発生する等が発生します。

機材の相性の問題もありますので、必ず再生確認をしましょう。

- ブルーレイが合わない場合はバックアップの DVD を。

ブルーレイ上映の場合、ブルーレイディスク 2 枚に加え、バックアップ用に DVD を一緒にお送りします。

DVD 上映へ変更される場合も、必ず DVD の再生確認をしましょう。



- 集客のためにチームをつくりましょう！

やはり数人で集客をしたりチケット販売をするのは大変ですので、チームを組んで運営することをおすすめします。気の合う仲間で集まって、ワイワイと楽しく運営していただけると嬉しいです。



- チラシを配布したり、SNS で告知したりしましょう。

映画に興味をもってもらえそうな年齢層や、子ども連れ、女性、などが集まる場所にチラシを設置してもらったりしましょう。(例えば病院、学校、幼稚園、子育てサロン、図書館、ホールなど)

また、Facebook などの SNS を活用するのも有効です。

